
世界樹のあのね3
18


ジャキッ
――ナイス
ザッ


ふっ
なかなか手強いのか出てくるようになったな
ないかっ
ええっ 助かったわ
………
ちょっ ちょっと お花を摘みに行ってくるわ
おっ おいっ
何処に行くんだっ
また未知の階層だ
一人で行動するのは危険だ 俺も一緒に行こう!
おトイレに行くっていっているのよ!!
ついてこないで!!!
すっ…すまん…
うひゃー おっかねぇぇ
あらら


まったく～
デリカシーに
欠けるんだから
あいつはっ……！
プンプン
スッ
ゴソゴソ


ジャ
ドッ
あっ−
くっ…
じゅる
やめっ
たっ…
たすけ…
ぼっ
むぐぅ


うぷっ
うぐぅーっっ!
ずっ、ずる
まさか!?
ビィィ
いやっ
いやっ!
いやっ!!
いやぁっ!!
やめてぇ~~~


うっ…
ブルブルブル
ブシャァァ
んっ!
じゅるる
ビクッ
うぶぅぅぅ
めり
めり


ふぅぅ
にゅぅ
んふぅ
ぬぶ
ブルルッ
ぬぽ
うぶ
ふぐぅぅぅ


ゴボゴボッ
!?
ごほっ
うあっ…ごほっ
ぐぷっ
うぶぅ
ぼはっ
えぅっ
まさか…っ
そんな…
!!
やだっ…
やめて…っ!
許してえっ!!!
ぶぷうっ!
ゴポッ
ゴポポッ
コプッ





ビクッ
ビクッ
ビクッ
ビュルルル
ビュッ
ゴポポ
にゅっ
どぼっ
ブピッ
ぐりっ
ぞんな…
ま…まだ…
ぐぷっ
ブピッ
ツッ!?

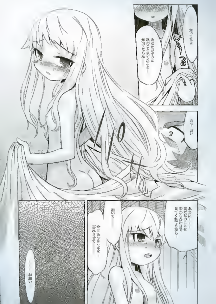

ガク
ガク
ゴプッ
ガク
おっ
げほっ
ごぼっ…
げふっ
けぶ
だ…たすけ…
ああああっ
だずげで…
だずげでぇぇ
ごぽっ


おい！
大丈夫か!?
しっかりしろー！


ずーーん
どよーーーん
あ〜
オレらちょっと
散歩に
行ってくるわ
ガタ
ここは
たのむよ
ああ
わかった
パタン
すまない……



オレがもっと早く異変に気付いてさえいれば…っ！
あなたは悪くないわよ
あなたの忠告を聞かずに一人になったのは私なんだから……
そっ それは
ぎゅう
え？
ううん
わっ 私
汚れ…ちゃった
ひっく ひっく
汚い
身体に なっちゃったよお
そっ そんなことはない！ お前は その… 今も以前と変わらずに みっ みっ みっ 魅力的だ――！
え
ひっく…そんなの…
うそよお……！
ひっく ひっ
うぐっ えぐっ
ぐし
嘘なものか…！ オレはっ…っ 初めて会ったその時から
ずっと おっ おっ お前のことを見ていたんだっ…!!!
本当だ…
グスッ グスッ
ずびっ ずびび



知ってたよ
あなたがずっと私のこと見てたこと――知ってたもん
～る
おっ…おい
本当に――まだ私のことを変わらない目で見てくれてるなら――
抱いて――
今日あったことを忘れさせて――
……お願い


あ
はっ
んくっ
ん
あっ
ビクっ
はっ
は
っ……
まゅう
くちゅ
くちゅ
くちゅ
くちゅ
フル
フルッ
はっ
はっ
はっ
……
そろそろ
そのいいいか？
うん
はあっ……
にゅぷぷ……



あ
ピレッ
は
あ
ぶる
ぶる
ぶる
はいってくる
ぬぷんっ
ズルッ
はう…うぅ
あっ
お
あ
ううん♡




ぬぷ
わたたかくて
やわらかくて
動くたびにキュウキュウ吸い付いて締めつけてきて
とても気持ちいい…
ななななななに詳しく解説してるのよっ！
はっ　はっ　はっ　恥ずかしいじゃない！もうっ！
ポカッ
ばかっ！ばかぁっ!!!
ポカッ
ポカッ
すっすまん…
うあぁ〜ん
——もっと
私を愛して
はぁっ
じーっ



あ♡
ヌップ
ズブッ
あっ
あ♡
ヌップ
ジュプ
ズプ
ああっ
はっ
ズプ
ん♡
はひっ
ぞ
ひくっ
あ
あ
びく
め
くぅ…んっ
ぶるるっ
ひ
ふあぁ♡



ん
くっ
ビクッ♡
あっ


──おわったかしら？
じぃぃ…
みたいだな
やれやれ 一時はどうなることかと思ったぜ
つかれた
まっ
なんだかんだで怪我の功名ってことで♡
あの二人ずっとじれったかったもんね
そーだな…
あたしたちも
ねぇ
ん？
したい？


なんだよ？
二人の聞いてて
興奮しちまったのか？
うこ
なによ～～～
あんただって
やる気満々の
クセに♡
このぉ～～
ん・♡
ちゅ
なんだよ
もうびちょびちょ
じゃないか
え
だって・・・
あんなにラブラブなの
聞いちゃったん
だもん
まぁこれならすぐに
できるな♡
あっ！
もうっ こらぁ！



せっかち――んっ
なん…だからぁ――――
は
ん♡
あ
ん
おっぱい♡
クリュ
クリクリ
ビクッ
ひっ だっだめっっ
クリ
いじられながら
されるの
好きだろ？
ひっ
あ♡
すっ
好き…
だけ――ど…


いま そんな に… されたらっ
ブルッ
ブルッ
はっ
すぐっ
ん♡
イッちゃう よおぉ――♡
ひん♡
いいぜ イッちゃって♡
ぎっ
ぎっ
あっ
イクッ
イッちゃう♡
あ
あ…
ああっ
あぁっ♡


ふあっ!?
ちょっとっ
まってよ
まだイッたばかり
なんだからっ
!
いーや　だめー
オレもスイッチ
入っちまった
からな・!
もう今日は
イかせまくって
やるぜ!
は
は
あぁっ
そんな
ああ♡




オレも もうそろそろ イッちまいそうだぜーっ
あ♡
はっ
はん♡
はっ
はっ
ちゅぴ
ずぽっ
ずぽっ
じゅっぽ
今日は あっ 大丈夫 なー 日だからっ
なんですと!?
なっ 中で はっー 出してもっ いいよ♡
ひっ!?
どくっ
なかで おっきくっ
やっだめ♡
きちゃう♡
また きちゃうっ
ガク
ガク
ガク
すごいのきちゃうよぉお♡♡♡



イッ
クゥッ♡
コポ
コポ
あ・♡


……すごいな……
またまたいけるぜ!
……………
やーん♡♡
すごい……
そっ……
そんなに気持ちいいのかしら
ちっちが－
いまのは－
べっ別に変な意味で言ったんじゃないんだからね－!
あああ
わかっている大丈夫だ
そっそりゃあさ
たまんならっあせてあげてもいいけど
やさしくしてくれるなら－
…………


その――オレはそっちの方でお前を満足させてやれるかは自信がないんだが
ギッ
誓って言う
今後――いかなる敵にも指一本触れさせはしない
必ず護ってみせる――
………うん
――信じる
破ったら……
許さないんだから……!

FOR ADULT ONLY

2008 Winter. KAZEUMA MINAMI ✿ STAR

SEKAIJUNOANONE3

ANONENO SERIES VOL016

